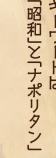
なのか



喫茶店を調べてみま 材を ね なが

んなに懐 はス

ロのナポ

お店

代名詞的

使われて

ちなみに「ナ

ことみた

8

本で創作さ

ムなどと

ともに 特にタ 調べて

古专

ゲテ

気に紹介

キジ カケル 私のFood記 コラボ企画

キジカケル

第16回 昭和の香り漂う 思い出のナポリタン編

Food 33

っては、

ま

たってところかな。

う名で呼ばれることもあるみ

ほぼ同義であるとのこと。

いこうと思いいこうと思いいこうと思いいこうと思いいこうと思います。

静かで落ち着い

た雰囲気の中で、 みながら、

 $\Box$ 

音楽を聴

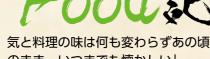
たくな時間を過ごす。

出のナポ

昭和から続く昔ながらの喫茶店。

感じ。





をしていた古城さん。日本全国走り 回った後、必ずここに寄って、トー ストやナポリタンを食べては、地元 に帰ってきたことを実感し、ホッと していたんだそうです。

ピーマン、タマネギ、ニンジンと 具材はシンプルで、ケチャップで濃 い目に味付けされたナポリタンは、 卵の優しさと相まって絶妙なハーモ

のまま。いつまでも懐かしい」

かつて、長距離トラックの運転手

ニーを奏でます。

そんな昭和の思い出が詰まった優 しいナポリタン。ぜひお店でご賞味 ください。

ファミリータウンきはら

喫茶シェーン 東郷町斧淵264 (42)1173 営業時間:11:00~00:00 不定休



ポリタンの楽とみ方

②辺りを見渡し、お店の雰囲気を

⑤ナポリタン(ここでの呼称はイタ

リアンスパゲティ)を注文し、-

人の時間を楽しみながら待つ。

⑦フォークでクルクルして味わう。

④メニューをゆっくり開く。

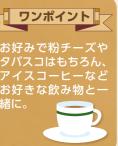
⑥ナポリタンが出てくる。

楽しみながら、お気に入りの席

<u> ①お店に入店する。</u>

を探す。

③席に着く。





喫茶シェーンの

昭和の香り漂う 思い出のナポリタン

ふるじょうみつよし 古城満義さん

東郷町で生まれ、東京で勤務を していた姉に付いて上京し、

18年くらいを横浜で過ごしたとい

35歳の時に、地元東郷町に戻り、

友だちに誘われて初めてコーヒーを

飲みに訪れたのがここ喫茶シェーン

当時、まだスパゲティがそれほど

浸透していない中、食べたここのナ

ポリタン(ここでの現在の呼称はイ

タリアンスパゲティ) のオシャレさ

それから、足繁く通うようになっ

「ここの料理は、ラーメン、うど ん、チャーハンとなんでもおいしい

けど、鉄板に卵が敷かれて出てくる ナポリタンが昔から変わらずおいし

「昔は、どこの喫茶店にもよくあっ

たインベーダーゲームや、入口には

西部劇で出てくるような左右に開く

ドアなどもあった。そういうものは

無くなってしまったが、お店の雰囲

い」古城さんは続けます。

て35年。今でも週に1、2回は必

とおいしさに心を奪われたそう。

う古城さん。

でした。

ず通うほど。

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたら どしどし情報をお寄せください。取材に伺います。 問合先/本庁広報室広聴広報 G(内線 6 3 3)